

イカナゴ親魚調査結果概要

香川県水産試験場

令和6年7月26日に、高松～庵治地先において空釣りこぎによる親魚調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。

1. 親魚密度

- ・速力3～5ノットで1地点5分曳きを3回、高松2定点と庵治3定点の計5地点(図1)で実施しました。

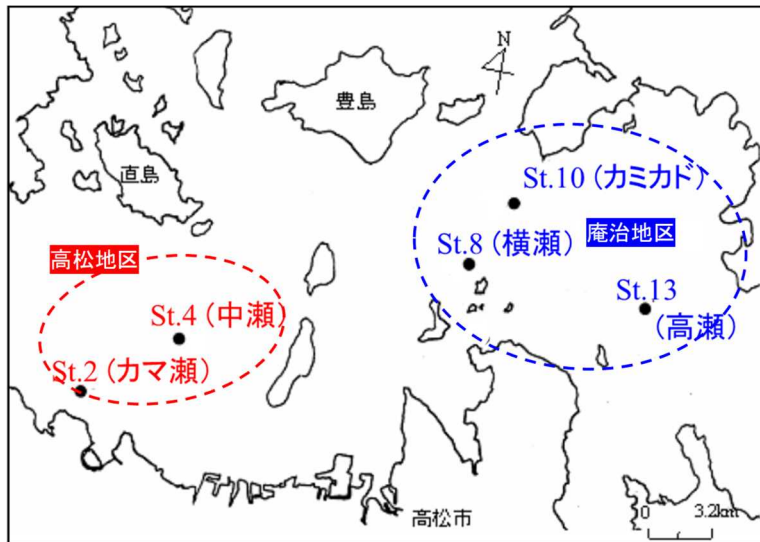


図1 調査地点

- ・親魚密度(空釣りこぎ1回当たりの採集尾数)は0.4尾で、昨年1.1尾を下回り、平成23年の調査開始以降、最低となりました(表1、2)。(過去10年間の平均親魚密度3.8尾)
- ・年齢組成は0歳魚が100%でした。
*年齢の起算日は1月1日(0歳魚:令和6年生まれを示します)。

表1 調査地点ごとの親魚密度(空釣りこぎ1回あたりの採集尾数)

調査地点	今年(令和6年夏季)		昨年(令和5年夏季)		
	親魚密度 (尾/回)	0歳魚割合 (%)	親魚密度 (尾/回)	0歳魚割合 (%)	
高松	St.2(カマ瀬)	0.0 -	0.3	100.0	
	St.4(中瀬)	0.3	100.0	1.7	100.0
	St.8(横瀬)	0.0 -	1.3	100.0	
庵治	St.10(カミカド)	1.3	100.0	2.0	100.0
	St.13(高瀬)	0.3	100.0	0.0 -	
平均	0.4	100.0	1.1	100.0	

表2 親魚密度および年齢組成

	夏季					冬季				
	0歳		1歳以上		全体	0歳		1歳以上		全体
	親魚密度 (尾/回)	割合 (%)	親魚密度 (尾/回)	割合 (%)	親魚密度 (尾/回)	親魚密度 (尾/回)	割合 (%)	親魚密度 (尾/回)	割合 (%)	親魚密度 (尾/回)
H18						23.8	45.2	28.8	54.8	52.6
H19						4.4	46.2	5.2	53.8	9.6
H20						7.7	95.9	0.3	4.1	8.1
H21						1.6	31.0	3.6	69.0	5.3
H22						14.2	99.5	0.1	0.5	14.2
H23	11.7	82.2	2.6	17.8	14.3	7.4	71.3	2.8	28.7	10.2
H24	101.5	99.5	0.5	0.5	102.0	20.5	84.1	3.9	15.9	24.3
H25	14.7	90.5	1.5	9.5	16.2	2.4	52.5	2.3	47.5	4.6
H26	7.6	100.0	0.0	0.0	7.6	4.9	72.1	1.9	27.9	6.8
H27	6.5	97.0	0.2	3.0	6.7	4.1	89.2	0.5	10.8	4.6
H28	2.4	81.0	0.6	19.0	3.0	1.3	69.1	0.6	30.9	1.9
H29	2.4	100.0	0.0	0.0	2.4	4.1	96.5	0.1	3.5	4.3
H30	0.9	91.7	0.1	8.3	1.0	2.6	95.7	0.1	4.3	2.7
R元	5.3	98.7	0.1	1.3	5.4	4.3	93.1	0.3	6.9	4.6
R2	2.1	100.0	0.0	0.0	2.1	10.0	96.8	0.3	3.2	10.3
R3	4.4	95.3	0.2	4.7	4.6	5.3	65.3	2.8	34.7	8.0
R4	5.1	97.4	0.1	2.6	5.2	1.7	72.9	0.6	27.1	2.3
R5	1.1	100.0	0.0	0.0	1.1	0.3	90.9	0.0	9.1	0.4
R6	0.4	100.0	0.0	0.0	0.4					

2. イカナゴ親魚の全長組成

・平均全長は0歳魚が93.8 mm (n=6) で、昨年(2023年)の平均全長84.9 mm (n=16) を上回りました(過去10年間の平均全長85.9 mm)。



写真1 採集されたイカナゴ(高瀬)

3. 今後の予定

1) 冬季の親魚調査

・高松～庵治地先の5地点において、12月に2回実施する予定です。

2) 稚仔の出現状況調査

【ボンゴネットによる斜めびき】

・備讃瀬戸および播磨灘の7地点において、令和7年1月後半及び2月前半の2回実施する予定です。

※ 水産庁委託事業「我が国周辺水産資源調査・評価推進事業」の一環で実施。